

## 対策項目

## 対策の内容

出火防止対策

ケーブルの不燃化  
難燃化

全とう道区間既設ケーブルには、ファイアタイトカバにより、  
不燃・難燃化を行い新設するとう道内ケーブルは、難燃ケーブルを用いる

火を使わない工法の  
適用

ケーブルの接続作業等とう道内の作業では火気を使用しない工法を適用する

とう道内  
作業管理等の充実

従来のとう道内作業管理をより一層充実強化するため、とう道内入出管理、  
とう道内電気設備の点検等を行う。また、とう道内の状況、把握、作業者の安全確保等を図るため、  
とう道管理システムの導入を促進する

早期発見  
避難誘導

とう道管理システム

火災感知機能を有したとう道管理システムの導入促進を図るとともに、迅速に消火活動に移れるよう、  
消防機関との連絡体制の強化を図る

局地化対策

防災壁

共同溝、局舎の境に防火壁を設置する

局引き込みの分散

局引き込みケーブルについては長期的に分散を図っていく

早期復旧

早期復旧のため、資材について適正数量の確保を行うとともに、救済システムの検討を積極的に進める